

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報

確認年月日:令和 8年 1月 5日

施設名	もりおか歴史文化館		
住所	盛岡市内丸1番50号		
指定管理者名	もりおか歴史文化館活性化グループ	所管課名	歴史文化課
指定管理料(年額)	131,796,000円		
今回確認期間	令和 7 年 1 月 1 日 から令和 7 年 12 月 31 日 まで (12 ヶ月間)		

2、業務の履行状況の確認について

(1)移動実績

項目		今期計画	今期実績
開館日数		351	351
延べ利用者数	個人	220,000	225,769
	団体	90	130
主要事業開催回数	企画展	3回	3回
	テーマ展	5回	5回
	れきぶん講座	3回	3回
	イベント・ワークショップ	3回	3回
	楽市楽the手仕事倶楽部	7回	11回

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	適・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	適・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	適・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	適・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	適・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	適・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	適・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	適・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	適・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	適・要改善
管理確保	適正な人数の職員が配置されているか。	適・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	適・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	適・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	適・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	適・要改善
	あらかじめ市に協議するべき事項について、適時に協議がされているか。	適・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	適・要改善

3、サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か。	適・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か。	適・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	適・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	適・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	適・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	適・要改善
要苦望情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか。	適・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか。	適・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	適・要改善
	事業内容は利用者のニーズに合っているか。	適・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	適・要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

- ・昨年から免税販売を開始しました。売上は82件、766,489円でした。
- ・ショップ売上27,020,089円開館依頼最高の売上、利用料金も6,576,620円で4番目の売上、開館からは5番目の売上でした。
- ・入場者数が225,769人でした。熊と地震の影響で12月は全く売上、入館者数が伸びませんでした。
- ・外国人利用者数も8,755人と前年比1.41倍開館以来最高になりました。
- ・楽市も17回開催でき220万円の売上でした。ショップの売上増をねらってアテンダント1名増員しました。
- ・御城印も4,917枚、1,475,100円の売上でした。今までで最高の枚数、売上。
- ・引き続きテーマ展・企画展のギャラリートークをYouTubeを使って映像配信を行っていきます。

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
国内外を問わず盛岡を訪れる観光客数は大きく増加傾向にあります。今後も音声ガイドシステム、オンライン販売、御城印、楽市、免税販売等を有効活用して売上アップと来館者の増加に努めます。企画展では一部ではありますが英語表記をしていきます。映像配信などSNSを有効に使用していきます。来館者からの要望等には柔軟に対応していき、適正な管理運営に努めていきます。	国内外を問わず盛岡を訪れる観光客が増加するなか、音声ガイドシステム等を活用し、来館者数の増加に努めており、自主事業であるショップ営業収入の増加は評価できる。また、企画展において英語表記を計画しており利用者の利便性向上に関する対策が見受けられる。来館者からの要望等に柔軟に対応し、適正な管理運営に努めていただきたい。